

とみぐすく市「助け合い♥支え愛」 Vol.20

地域づくりゆんたく会だより

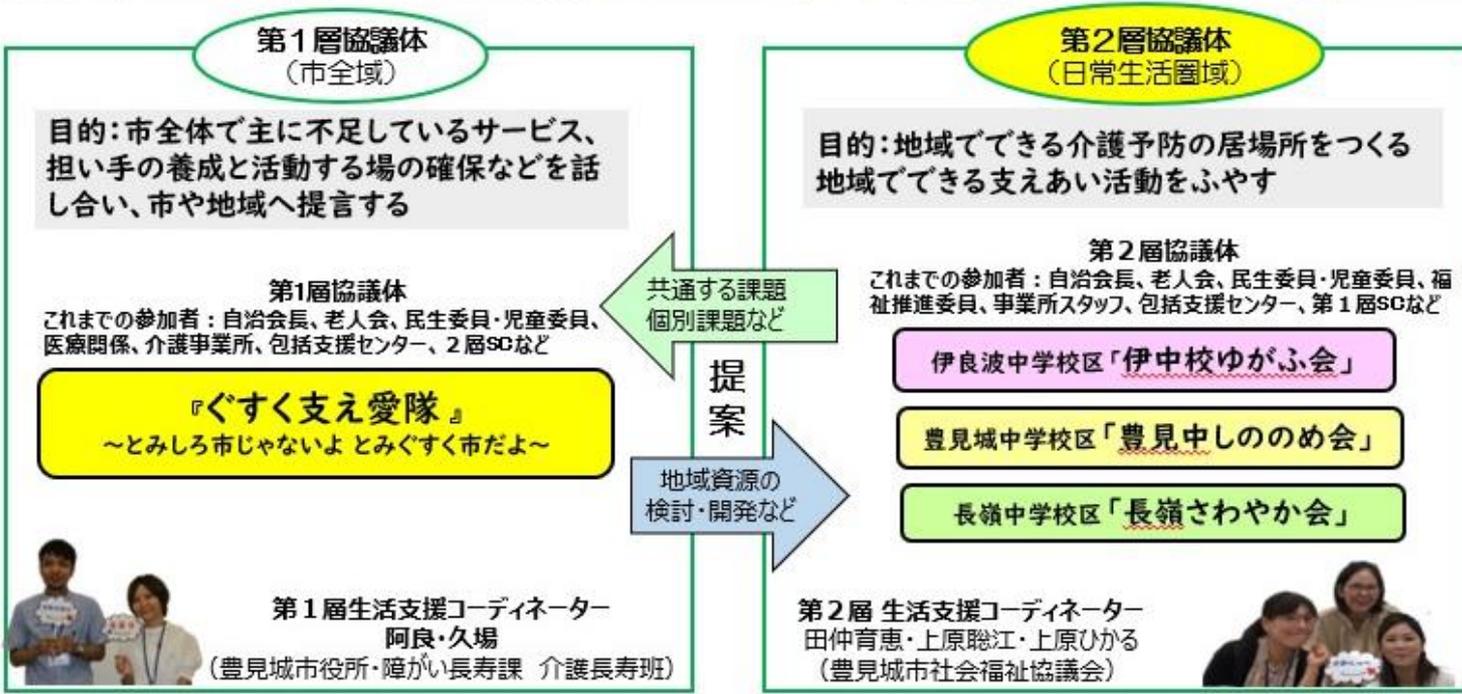


第2層生活支援コーディネーター
田仲育恵・上原聡江・上原ひかる

コロナ禍でしばらく開催を見送っていた「豊見城市第1層協議体定例会」が3年ぶりに開催され、私達第2層生活支援コーディネーターも地域活動報告の為に参加しました。2層コーディネーターの報告として、これまでの活動報告、地域で出会った元気な高齢者のご紹介、県営渡橋名団地自治会、上田山川自治会の活動事例を各自治会長より報告して頂きました！

～豊見城市の協議体(それぞれの役割)～

目標：年をとっても認知症になっても障害をもっている住み慣れた地域で安心して過ごせる地域をめざす



事例報告～県営渡橋名団地～

報告：西里自治会長、島仲さん(民生委員)

平成30年に開催した第2層協議体定例会をきっかけにコープおきなわの移動販売が始まった県営渡橋名団地。「買い物前後の休憩やゆんたくの際に使ってほしい」と手作りベンチを設置した自治会長を始め、住民による声掛けや見守りが行われている。



令和4年11月30日
豊見城市初となる
出張オレンジカフェ
を開催しました！

「お米など重い物は自宅まで運ぶのが大変」と聞き、自治会長がカートを用意した。



事例報告～上田山川自治会～

報告：仲程自治会長

コロナ禍、青年部を筆頭に手作りマスクの配布、ワクチンの代理予約業務などを行ってきた。高齢者を対象に高所作業や庭の剪定などを行う【困りごと相談】の作業中、『急な坂で買い物が大変』という声を聞き、「他にも買い物に困っている方が居るかもしれない！」そう思った会長から第2層生活支援コーディネーターに相談があり、移動スーパーとくし丸をご紹介します。その後、自治会長自ら個別訪問やポスティングをして移動スーパーのニーズをキャッチ！とくし丸の誘致に至った。

困り事相談の
取り組みは
育ててもらった
地域への恩返し



春祭り・夏祭り、マグロの解体ショーなど子どもたちを巻き込んだ様々な行事を開催♪

「子ども達の為に」と通学路で交通安全立哨をする方も現れたそう。



◀毎朝交通安全立哨をする知念さん

▼春祭りの様子



元気高齢者

90歳の現在も
パートを続ける了も子さん

令和2年から開始し、毎年様々な活動を記入し応募いただいている市主催の敬老月間特別企画「がんじゅうカード兼抽選券」。令和4年度はひと際目を引く元気な応募カードを発見！暮らしぶりを取材させて頂きました★



友人とゆんたくしながら歩いて行く買い物が楽しみ♪

平日はパートにミニデイ、土日は友人や家族と過ごしている



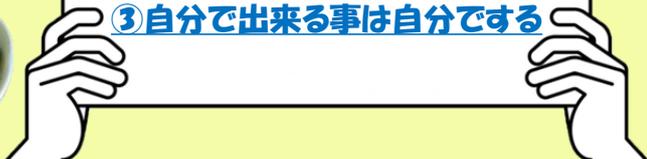
分からない字は辞書を引いて調べるよ～

毎日欠かさず食べる手作りのきゅうりと大根の漬物



元気の秘訣

- ①ゆんたく(とにかく人と話す)
- ②人との繋がりを大切にする
- ③自分で出来る事は自分でする



周りの90代と比べても元気♪

- ・杖、歩行器不要
- ・補聴器 不要



健康で長生きな人に共通する合言葉
きょういく、きょうようがバッチリ★

きょういく
今日、行くところがある

きょうよう
今日、用事がある

今回の定例会ではグループワークの時間を設け、地域で取り組んでいる活動や課題について情報交換が行われた他、参加していた事業所からは「豊見城市のために何か協力したい！」との声が上がっていました(^^) 第2層コーディネーターとして今後も地域活動の発掘・活動報告を通して地域の素敵な取り組みをどんどん市内へ広げていきたいと考えています。2層協議体定例会開催の際にはぜひご参加ください！



地域で行われている素敵な活動やゆんたく会などの細かい内容はすべて豊見城市社会福祉協議会のホームページ上にある“生活支援コーディネーターブログ”で紹介しています！
うちの活動も見たい！という地域があれば、ぜひ声をかけてくださいね♪

